

§ 協会の動き（平成 27 年 11・12 月分）

☆ 第二種電気工事士試験 受験準備講習会(技能コース)を開催

[担い手育成：技術研究委員会事業]



埼玉建産連研修センターに第二種電気工事士試験の受験準備講習会を 11 月 5 日、6 日の二日間にわたり開催いたしました。

渡辺一雄氏（WSK Brain Group & RIC 代表）を講師に迎え、受講生は技能試験に合格するための重要ポイントや欠陥と重大欠陥について学び、また模擬試験で複雑図を描かずに完成させ自分の作品を判定できる技術を習得しました。

本試験は 12 月 5 日、合格発表は 1 月 15 日になります。

☆ 第一種電気工事士試験 受験準備講習会(技能コース)を開催

[担い手育成：技術研究委員会事業]

11 月 7 日から 11 月 28 日までの毎週土曜日計 4 日間、小泉一夫氏（ケイ・教育企画サポート事務所代表）を講師に迎え、第一種電気工事士試験受験準備講習会を開催いたしました。

10 月に行われた第一種電気工事士試験(筆記コース)の合格者が、12 月に行われる第一種電気工事士試験(技能コース)突破のため受講しました。26 名の受講生は基本知識の講義の後、技能実技訓練を受け、公表問題の実習・採点評価・指導を繰り返し、試験合格を目指します。



本試験は 12 月 6 日、合格発表は 1 月 15 日になります。

☆ 東日本大震災復興支援・視察会〔福島県電設業協会との意見交換会〕

[事故防止対策委員会事業]

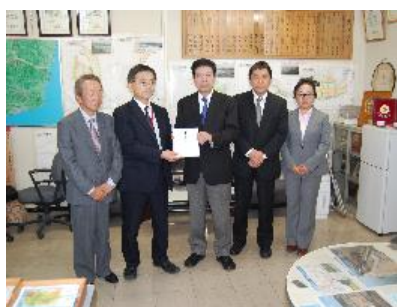
11 月 18・19 日の二日間、埼玉県電業協会として島村会長を筆頭に総勢 16 名が福島県電設業協会のご協力の下、復興支援・視察会を行いました。

初日は福島県に到着後、協会を代表して島村会長と町田浩征事故防止対策委員長が、福島県いわき建設事務所（前田和則所長）を訪問し、「協会の気持ちです。些少ですが復興に役立てていただきたい」と福島県災害復興基金への義援金目録をお渡ししました。これに対し前田所長は「震災から 4 年が経ったが被災者は今もなお大変な苦勞を強いられている。こうして応援していただいていることが実感でき勇気付けられる。ありがたくいただき復興に役立てたい」とお応えくださいました。その後、いわき建設事務所と福島県電設業協会のご案内で復興支援住宅(下神白団地)等を視察。着実に復旧から復興へと進んでいることを確認するとともに、案内役の田母神秀頭主幹から県内における復興の課題について説明していただきました。

福島県電設業協会との意見交換会では、福島県における震災復興状況、両協会の現状を互いに報告。両協会ともに技術者と作業員不足の深刻化で頭を悩ませており、若年技術者確保のための県内工業高校生へのアプローチや労働者の地位向上と適正賃金確保対策などについて情報を交換しました。

2日目は東京電力福島第二原子力発電所を視察。東京電力志木支社の田添邦彦次長にご同行いただき、テロ事件の影響で厳戒態勢のなか、ビジターホールへ到着。福島第二原子力発電所の佐藤隆之副所長ら幹部の方に第一原発事故の経緯やこれまでの取り組み状況、今後の予定などについて詳細に説明いただき、事故当時現場指揮を取っていた技術者の方々の案内で、冷温停止状態にある原子炉などを3時間近くかけて視察しました。放射線カウンターを身につけての視察でしたが、敷地内および発電所周辺はすでに除染が終了しているとのことで、結果的に敷地内での被曝は一切なく放射線量は0.00 μ Sv/h 以下を示していました。

発電所視察終了後、日本サッカーの発展を支え現在は福島第一原発の収束拠点施設として活用されているJヴィレッジで昼食を取り、帰路へつきました。



☆ 第2回技術講習会を開催

[技術研究委員会事業]

12月3日埼玉県県民健康センター大会議室において、下記のテーマで技術講習会を開催しました。

第一部 (13:30~14:15)

「耐震セミナー」

- ① 建築設備耐震設計・施工指針 2014年版のご説明
- ② 地震対策方法 (耐震施工・免震施工・制震施工)

ネグロス電工(株) 技術部 六波羅 弘 氏



第二部 (14:30~15:15)

「LED屋外照明」

パナソニック(株)エコソリューションズ社
マーケティング本部 都市環境商品営業企画部
照明商品営業企画部 小西 俊樹 氏



第三部 (15:30~16:10)

「防火セミナー」

- ① 防火区画措置工法について



②小開口防火区画貫通処理

ネグロス電工(株) 保信部 速水 球太郎 氏

講習会には当協会員だけでなく、県・市町の電気技術系職員等多くの方々にご参加いただきました。



開会に先立ち岡村副会長が「電機業界の技術は日進月歩であり、研鑽を積み理解を深めることが大切です。安全対策と事故防止、出来映えなどにも十分に注意を払わなければならない。官庁工事において素晴らしい電気設備を提供することを第一義としており、今日はタイムリーな話題を用意できたと思いますので、受講した皆様の仕事に活かしていただければ有り難

い」と挨拶しました。

講習はそれぞれのテーマに基づき、現場に即した内容の解説がなされました。講習後のアンケートでは、「耐震・防火について業務の内容と一致しており大変役に立つ内容だった」「最新のLEDについて参考になった」などのご意見をいただきました。当協会では、このような形で今後も皆様のお役に立つような講習会を積極的に企画していきたいと思っております。

